

〔記入の方法〕

1. ア欄は、被保険者が自ら署名する場合には、押印は不要です。
2. 欄及び 欄の年号は、該当する文字を 印で囲んでください。生年月日、たとえば、昭和32年2月7日生まれの場合は、

明 ¹		年		月		日
大 ³						
昭 ⁵	3	2	0	2	0	7
平 ⁷						

のように記入してください。

3. 欄は、被扶養者が増えたときは「追加1」を、減ったとき、または被扶養者の氏名等に変更があった場合は「削除(変更)2」を 印で囲んでください。

なお、新たに被扶養者が生じたときはこの欄には記入しないでください。

4. 欄、 欄及び 欄の年月日は、たとえば平成11年4月1日の場合は

平成	年		月		日
1	1	0	4	0	1

のように記入して

5. 欄及び 欄は、該当する文字を 印で囲んでください。
6. 欄は、被保険者との続柄を「妻」「長男」「父」「祖母」「弟」などと詳しく記入してください。
7. 欄は、「職業」の文字にこだわらず、「中学3年」「大学1年」「年金収入」などと、その実態がわかるように記入してください。
8. 欄は、被保険者となると同時に被扶養者となる方については、被保険者の「資格取得年月日」を記入し、その後追加となる方は「出生年月日」「婚姻年月日」などを記入してください。
9. 欄は、死亡により被扶養者から除かれる方については「死亡日の翌日」、就職等により被扶養者から除かれる方については「就職日等」(当該事由が発生した日)を記入してください。
10. 欄は、被扶養者が追加となるときは「出生」「婚姻」及び「失業」など、減ったときは「就職」「離婚」及び「死亡」など、具体的に記入してください。
11. 欄は、被保険者と被扶養者が同居している場合は、「同居」と記入してください。

〔この届書に添付して提出するもの〕

1. 16歳以上60歳未満の者(同居妻を除く)を被扶養者として届け出る場合は、その方が被保険者によって生計を維持されていることを証明できる「非課税証明書」「在学証明書」など。
2. 被保険者の直系尊属、配偶者、子、孫及び弟妹以外の方を被扶養者として届け出る場合は、その方が被保険者と同一世帯に属していることを証明できる「住民票」など。